

用土JVCスポーツ少年団 県決勝大会出場!



6月22日に「第33回全日本バレーボール小学生大会埼玉県決勝大会」が吉見町町民体育館ほかで行われ、女子の部に用土JVCスポーツ少年団が出場しました。

大会には予選会を勝ち上がった32チームが出場し、用土JVCは1回戦で大井クッキーズと対戦し、惜しくも敗れてしまいました。

キャプテンの和田美優さん(桜沢小6年)は「県大会では1回戦で負けてしまいましたが、気持ちを切り替え、次の試合は勝って仲間と喜び合えるように頑張っていきたいです」と話してくれました。

寄居スパークルススポーツ少年団 県大会出場!!

6月29日と30日の2日間「埼玉県スポーツ少年団第32回ミニバスケットボール交流大会」が越谷市立総合体育館で行われ、女子の部に寄居スパークルススポーツ少年団が出場しました。

大会には各地区の予選会を勝ち上がった12チームが出場し、寄居スパークルは3位グループで1位でした。

キャプテンの前田絵莉菜さん(男衾小6年)は「みんなで力を合わせていい試合ができたので良かったです。秋の大会では、もっと上を目指して頑張ります」と話してくれました。



実施しました! 男女共同参画パネル展示



町では、男女共同参画社会の形成の促進を目的に、6月10日から14日までの間、庁舎1階ロビーで男女共同参画パネル展示を実施しました。今年度は「紅一点じゃ、足りない。」をキャッチフレーズに「日本の女性はどう生きてきた?」と「災害と男女共同参画」のパネルを展示しました。

「日本の女性はどう生きてきた?」をご覧になった方からは「男性からの視点で“女偏”の漢字が作られたのがわかりますね。確かに“男編”の漢字は少ない。男=人(にんべん)という考えがあったのですね」というご感想をいただきました。また「災害と男女共同参画」では、避難所を開設する際、女性の力、女性の視点が必要だということをパネルにまとめ、展示しました。

今後も男女共同参画講演会を開催するなど、男女共同参画に関するPRを続けていきます。

表彰されました! 「8020よい歯のコンクール」

80歳で20本以上の健全な歯を有する方を対象に、大里郡市歯科医師会が表彰する「8020(ハチマルニイマル)よい歯のコンクール」が、6月16日に深谷コミュニティセンターで開催されました。

町では、5月に開催した「歯科イベント」で対象者を選出させていただき、中島榮一さん(本宿)、塚越栄一さん(赤浜)、富田泰子さん(中小前田)がコンクールに参加し、優良者として表彰されました。皆さんも8020を目指して、日ごろの歯とお口のケアを大切にしましょう。



▲写真左から中島榮一さん、塚越栄一さん、大里郡市歯科医師会大澤前会長、富田泰子さん

コミュニティ助成事業 用土10区の子ども御輿購入



財団法人自治総合センターが宝くじ社会貢献広報事業として実施しているコミュニティ助成事業により、用土10区(小島博区長)では子ども御輿一式を購入しました。この助成は、区民コミュニティ意識の高揚や世代間の交流などを目的としています。

7月20日に行われた用土10区の夏祭りでは、夏空の下子どもたちが新しくなった御輿を担ぎ区内を回りました。これからも地域のつながりと伝統行事を大切にしてくださいね。

よりの夏まつり 市街地が活気にあふれました!

7月13日と14日に市街地通りで「よりの夏まつり」が開催されました。

活気あふれる男性みこし、優雅な女性みこし、元気いっぱいの子どもみこしが市街地を練り歩き、まつりを盛り上げました。



ボッシュ株式会社ミューラーさん 里の駅アグリ館を訪問

ボッシュ株式会社寄居工場等の視察のためドイツから来日していたディーゼルシステム部門製造責任者のミューラーさんが里の駅アグリ館を訪問しました。

今回の訪問は、ボッシュ株式会社がアグリ館の外壁画製作を行ったドイツ人アーティストのお二人を町へ紹介していただいたことと、そのお二人の町内滞在中の生活面のサポートをしていただいたことがきっかけで実現しました。

アグリ館で出迎えた町長が歓迎の意を表した後、壁画の説明を行いました。ミューラーさんは「ドイツにちなんだ絵や技法を取り入れていただき感謝しています。ボッシュも地域の協力があって企業としての活動が継続できていると思っています。今後も一企業として地域の活性化に貢献したいです」と話してくれました。



開催されました! 自主防災組織リーダー養成講座



7月18日、19日の2日間、県主催の自主防災組織リーダー養成講座が寄居町役場を会場に開催され、近隣市町村からの参加者を含め124人が参加しました。

町内からは、39の自主防災組織63人と5人の女性消防サポーターが参加しました。

末野2区の活動事例報告、気象や女性に配慮した防災活動、災害図上訓練(DIG)、救出救護搬送訓練などを行い、2日間受講された方には修了証書が授与されました。

